

2015 明治安田生命 J2 リーグ  
第3 2節

vs. 大分トリニータ戦

9/20 16:00 kick off  
@岐阜メモリアルセンター  
長良川競技場

## 2015J2

■順位表■第3 1節  
勝点、得失点差、得点、失点、  
岐阜戦の戦績（岐阜から見て）

1	大宮	68p	+35	55	20	H●	A●
2	磐田	57p	+16	49	33	AO	HO
3	C大阪	54p	+21	48	27	H●	A●
4	東京V	52p	+13	40	27	A●	H●
5	福岡	51p	+5	38	33	A△	
6	愛媛	48p	+1	33	32	HO	
7	千葉	47p	+10	40	30	A●	
8	長崎	45p	+9	30	21	HO	
9	金沢	43p	+6	34	28	H●	A△
10	札幌	41p	+3	31	28	H●	
11	北九州	40p	-6	36	42	A●	HO
12	熊本	39p	-5	30	35	AO	H●
13	群馬	39p	-12	27	39	H△	AO
14	徳島	38p	-4	26	30	A●	
15	讃岐	37p	-5	20	25	HO	
16	岡山	36p	-2	29	31	A●	
17	横浜FC	35p	-23	25	48	A●	H●
18	水戸	34p	-4	29	33	H△	
19	京都	34p	-8	36	44	H△	
20	岐阜	32p	-24	29	53	---	---
21	栃木	30p	-15	28	43	H●	AO
22	大分	26p	-11	28	39	A●	

## 次回HomeGame

第35節 vs. 徳島ヴォルティス  
10/4(日) 19:00  
@岐阜メモリアルセンター  
長良川競技場

  
本庄工業株式会社  
<http://www.honjo-woodream.com/>

**岡田歯科医院**  
岐阜市加納新本町1-23  
tel:058-273-8998

**ALADDIN**  
何も無い店だけど..  
心の花が咲く..  
何も無い店だけど..  
心癒される..  
忘れかけていた喫茶店がある  
岐阜市昭和町3丁目(木ノ本公園東)

## today's guest : 大分トリニータ

2014 J2 17勝12分13敗 勝ち点63: 7位

直近の対決と結果

2015/04/01
J2 - 5節@大銀ド
<b>大分 6-2 岐阜</b>
難波宏明x2 scored.

ここ3試合の公式戦の結果

FC岐阜	大分トリニータ
2015/09/13 J2 -30節@長良川 岐阜 1-0 北九州	2015/09/13 J2 -30節@大銀ド 大分 0-1 熊本
2015/09/06 天皇杯2回戦@フクアリ 千葉 1-0 岐阜	2015/09/05 天皇杯2回戦@大銀ド 大分 3-0 長崎
2015/08/30 天皇杯1回戦@メドウ 岐阜 2(延長)-1 関西学院大	2015/08/29 天皇杯1回戦@大銀ド 大分 2-0 佐賀LIXIL

●1ヶ月振りのホーム戦は、大きな成果をもたらす結果となった。9/13(日)第31節・北九州戦では、10位の相手にFC岐阜は1-0での勝利をもぎ取った。遂に3連勝を達成。2009年シーズン(第27節~第30節での4連勝)以来の、そしてJ加盟からは2度目。そして3試合連続の完封勝利というのは、もちろん初だ。3連勝そのものも結果が欲しい今のチームにとっては大きな成果だが、無失点で達成できたということは、守備面の課題が指摘されていたチームにとっては本当に明るい材料だ。また、夏の移籍期間に加入した選手たちがコンディションを上げてチームに適応してきたことが、中盤での安定感に繋がっていると思われる。まだまだチームとしての課題・問題点は残っているが、この3連勝で選手たちには自信が付き、チームも好調の波に乗れるのではないだろうか。この結果、岐阜は降格圏を脱出して20位に浮上、これは6/28(日)・第20節以来のことだ。最下位(大分)とは勝ち点6差まで離すことができたし、上位の勝ち点3差に17位(横浜FC)、6差には14位(徳島)までが見える位置となった。しかし一方で、まだ21位(栃木)は勝ち点2差。つまり1試合の結果で立場が入れ替わる危険な順位であることには変わりがない。今後も危機感を持ちながら、目の前の1試合を丁寧に全力で戦い、きちんと勝ち点を積み上げていくことが求められるだろう。なによりも、今シーズンはホーム長良川で16試合して、まだ5勝。僕らは岐阜の勝利に飢えている。

さて、その今節の対戦相手は、現在最下位の大分トリニータ。つまり今節は4連勝が懸かった重要な試合でもあるが、それ以上に、残留を懸けた大一番、「裏・天王山」だ。先述したように、現在の岐阜と大分の勝ち点差は6。勝てばこれを9差に広げることができる。今節が終われば残りは10試合、最下位脱出に関しては少し安心できる状況になるだろう。しかし、逆に万が一負けてしまえば勝ち点差は3に縮まり、岐阜の残留争いに再び暗雲が立ちこめるだろう。大分は、6月に田坂監督が解任されて柳田伸明監督に替わった後も結果が思わしくなく、現在は今季初の4連敗を喫している。だからといって油断ができるはずもない。当然ながら大分も(僕らがそうであったように)決死の覚悟を持って長良川に乗り込んでくるだろう。そして大分との通算対戦成績は、1勝1分7敗10得点20失点。ホーム戦でも1勝0分3敗4得点6失点と、残念ながら分が悪い。唯一の勝利は、メドウ開催だった2010年9/23(木・祝)第27節の試合(2-0)だ。今シーズンも、4/1(水)第5節・アウェイで(今シーズン最大失点数となる)2-6の大敗を喫している。また2011年には、最下位が確定したアウェイ戦の悔しく苦い記憶も思い出される。そろそろリベンジさせて貰わなくてはならない相手が、大分だ。

大分で注意すべき選手は、4得点を挙げている#11 為田大貴と#27 三平和司だろう。しかし大分は他の選手も万遍なく得点している傾向にあり、どの選手にも警戒が必要だ。岐阜の守備陣がしっかりとゴールに鍵をかけ、今節も完封勝利に貢献して欲しいものだ。今節は(大分から期限付き移籍している)#39 風間宏矢は契約により出場不可能だが、代わりに出場する選手の奮起を期待したい。また、現在の岐阜には、かつて大分に在籍していた#3 高木和道、#4 深谷友基そして#8 宮沢正史がいる。彼らも、古巣との対戦に普段以上に燃えているだろうし、大分の選手たちも激しい闘志をぶつけてくるだろう。本当に大事な、難しい試合になることが想定される今日の試合。選手にも緊張の色が見えるかもしれない。しかし、その選手たちの背中を後押しするのが、僕らの声援、拍手や声の力はずだ。シーズンの今後の悲壮感や不安感(とりえず)脇に置いておいて、目の前の選手のプレーに一喜一憂し、全力で声援を送ろう。90分後には、選手を支えるその声が、歓喜の声に変わるはずだ。(ささたく)

「いらっやいませ」より「おかえりなさい」が似合う  
アットホームな韓国料理店。  
『チヂミ屋』は  
JR岐阜・名鉄岐阜駅から  
徒歩3分。  
休:月曜日

**投稿募集!!**  
gidaidohri@  
hotmail.co.jp

## 【第31節】岐阜 1-0 北九州

●いやー、3連勝！！3連勝なんて5年ぶりだし、しかも3試合連続完封なんて…これまでずっと失点の多かったウチがこんな記録を作れるとは。しかも本日の得点者は“オウン・ゴール選手”じゃなかったです（笑）。

この3試合の完封はマグレじゃないと信じたい。ひとつには、やっぱり#22 GK常澤聡の存在なんだろうーなと思う。1試合に数回はビッグセーブをしているような。これで守備陣が後ろを安心して任せられるようになったのが大きいのかな。そして、スタメン入りした#9 MFジウシーニョの活躍ときたら。チーム合流した直後はまだ調子が良くないかなと思ったけど、今日の活躍ときたら…。溜息の出るプレーを何度も堪能させていただきました。伊達にJ1で公式戦170試合以上に出ている訳じゃない、レベルが違う。なんて言うのかな、プレーの判断が速いというか、ボールが来る前にプレーを決めているというか。中盤にあれだけの仕事ができる選手が1人増えると、#6 MF高地系治の負担も減るから楽になるなあ…と思いました。それが、あのエロい（笑）ドリブル突破→#33 レオへのラストパスに繋がったと思います、はい。

追加点を獲れなかったのは少し残念だったけど、逆に守備に力を入れて、特に後半はプレーしていたように思う。何度か危ない場面もあったけれど、守備の形が見えてきたのは大きな収穫。振り返れば3連続完封の前も、熊本にはFK、セレッソにはPKの1点のみ。これまで失点が多くて自信をなくしかけてた選手たちにも、自信が取り戻せたんじゃないかな？それと、メモリアルのゴール裏の密集具合がまた、良い雰囲気を出していたように感じた。工事によって閉鎖されているのが原因なんだけど、「この時期まで工事を遅らせたのは、このシーズン終盤にサポ密集させるため、わざとなんじゃないか？」って思ってしまいました（苦笑）。ホーム戦ではじめての肩を組んでの応援、そして密集しての拍手。僕は後ろから、みんながきちんと頭上で拍手して、そして腕が揃って大きく突き出されるのを見て、ゾクゾクすると同時に感慨深いものを感じました。それと、周りで見知らぬ子どもたちが僕らと一緒にチャントを歌っているのを聞いて、これもまた感慨深く。少しずつ、だけど着実に、クラブが地域に浸透している…そのご褒美？証し？としての3連勝なのかなと、試合後にはそんな不思議な感覚になりました。

とはいえ、今節こそが真の一番。今日も勝利を信じて最後まで応援しますよ！（ささたく）

●いや、前からずーっと言ってるし、ここでも何度となく書いてきたことだけど、シュートは枠に！それから、決定機は確実に決めること！！ホントに以前から口を酸っぱく……、アレ？全然酸っぱくない……。う～ん、ダメだ。どうしても、にやけてしまう。口元はゆるみっぱなしだ。

まだ、残留が確定したワケでもなく、次節には一番、天下分け目の裏・天王山が控えているのにもかかわらず、だ。イカン、イカン。まだまだ修業が足りんな。でも、実にイイ響きだな、「3連勝」。オイシイよなあ。ビールやご飯が何杯もイケてしまう。カリオカが就任してからずっと言ってきたことが、ここに来てようやく実現できた。しかも、ただの3連勝ではない。いずれも1-0という、もっともシビれるといっても過言ではないスコアでの勝利。シーズン前半、いや、ほんの一か月ちょい前の状況からは信じられないような結果。三試合連続シャットアウト勝ちなのに、得失点差はまだマイナス20点台。負けるにしても、もう少しなんとかできていたら……。まあ、それは今言っても始まらないか（苦笑）。実際、三戦連続1-0といっても、そのうち2点はオウンさんだし、今日もクロス・バーさんに救われたワケだし、ギリギリの勝利だったことは否めない。だからこそ、冒頭にも書いたようにシュートは枠に、決定機は確実に決めてほしい。頼むよ？正紀。でも、あれが決まったら、試合開始早々にひつ

くりかえっていたかもしれない。ワンタッチのパスの連動からの息を飲むような展開だった。ラストパスを受けた正紀の前に無人の野が広がってるのを見た時は、「オイオイ……」と思わず声が出てしまった。直後にも「おおい。」と笑ってしまったけれどもな。

しかし、繰り返しになるけれど、1-0で締めたのは素晴らしい。少しでも早く楽になりたくて、追加点が欲しくなるところだけど、それをガマンしてブロックを作る。そして、相手がこちらの張った網の中に入ってくるのを引っかけてボールを奪ってカウンター。前からプレスも時には必要だが90分は続かない。心身両面のスタミナが切れたら、いつぞやの大逆転みたいな結果になりかねない。8月以降、天皇杯も含めて相手に取られたのは1点のみ。複数失点がない。これはものすごいことだよな。よくガマンしてくれてると思う。この流れを、是が非でも次節につなげてほしい。こちらも精一杯応援する。ともに戦い、勝利を勝ち取りましょう！

それにしても、ジウシーニョ。イイよなあ～。後半の自陣でのボール・カットにはほれほれした。次節は宏矢が出場できないんで、その分も期待してしまう。頼んだよ！（ぐん）

## 【ユース】G1 リーグ戦の結果

●我らがFC岐阜ユースU-18（以下FC岐阜ユース）は、9月12日にG1リーグ第12節の郡上高校戦が行われました。郡上高校は今年G1に昇格してきたチームで、第11節終了時点では9位（FC岐阜ユースは8位）ですが、前期にFC岐阜ユースは2対2で引き分けている相手です。

開始早々からFC岐阜ユースがペースを握り早々に先制点と追加点を奪取して2対0とリード。しかしその後FC岐阜ユースの選手のミスが目立ち始め、逆に郡上高校の選手が少ないチャンスを物にして2対1と詰め寄せられますが、前半40分過ぎに追加点を得てから約5分の間に計3点を奪取！5対1で前半を折り返します。

後半も順調に後半20分過ぎまでに2点を追加、その後も攻める姿勢を見せ続けて終わってみれば10対1の大勝となりました。点差が広がってしまいましたが、郡上高校の選手もすっかり戦う姿を見せてくれて好印象でした。

この大勝でFC岐阜ユースは7位と順位を上げました。昨日19日（土）には第13節中京高校戦が行われている筈です。中京高校は現在G1リーグで2位のチーム。郡上高校戦での大勝の勢いによって勝利している事を期待しています。頑張れよ、応援しているからな！FORZA！FC岐阜ユース！！※試合会場・時間はJリーグ、チームの公式サイトで必ず確認して下さい。（シュナ）

## 9/13のJ3順位表。（上位のみ）

自動昇格	1 山口	26 試合	61p+47	72	25	●申請中
入替戦	2 町田	26 試合	55p+26	38	12	★保有
	3 長野	26 試合	49p+11	28	17	★保有
	4 相模原	26 試合	45p+13	39	26	

- ★：今季J2ライセンス保有（おそらく来季も申請）
- ：来季J2ライセンス申請中（公表済）

●ここに来て山口が失速し、町田が復調の気配。9/20には一番の町田vs山口がありますし、山口も町田も長野戦と相模原戦を残しています。予断を許さなくなって来ました。長野にもまだ2位以内の目があります。あとは、9月末に発表予定と言われる「来年のJクラブライセンス」に注目です。『岐大通』ではFC岐阜のJ2残留が決まるまで、J3情報を掲載していきます。（編集人：吉田鑄造）